

待 兼 山

大阪大学経済学部同窓会

2013年（平成25年）4月1日 第29号

ホームページ <http://www.machikaneyama.jp>



同窓会とともに

同窓会名誉会長
大阪大学大学院経済学研究科長・
経済学部長

二神 孝一

早いもので、経済学部長・経済学部同窓会名誉会長に就任して、1年と7か月が経過しました。昨年度は、名古屋支部総会で最近の日本経済の現状について話をさせていただきました。自分なりに様々な日本経済に関する最近のデータを調べることができ、大変勉強になりました。

さて、今年度も多くの新入生を迎えることができ、多くの優秀な卒業生を送り出すことができました。日本では新しい政権が誕生し、ここ数年とは異なる道を歩んでゆく可能性があります。新政権は大胆な金融緩和政策を実行すると宣言していますが、実際には日本経済の基本的な条件（ファンダメンタルズ）が改善しているわけではありません。今後も巨額の債務残高に象徴される不安定要因を日本経済は抱き続けなければなりません。しかし、経済学部を卒業した学生は日本経済、世界経済の不安定要因に果敢に立ち向かってゆける実

力を持っていると確信しています。

経済学部同窓会は世代を超えたつながりができる場であり、ます。若い新しい世代も優れた先輩たちと交流することによりいっそう成長してゆけるはずで、さらに、経済学部同窓会の学生部会であるECOCA（ECONomics Connect Activate）も活発に活動を行っています。ECOCAは学生のゼミ選択、交流また就職支援を行っていますので、ぜひ一度ホームページ（<http://www2.econ.osaka-u.ac.jp/ofc/espcc/index.html>）をご覧ください。

また、同窓会報「待兼山」で大阪大学未来基金「経済学部・経済学研究科教育研究事業」のご案内をお知らせしております。この基金により、経済学部の学生たちの海外の大学への留学など学生たちの様々な活動を支援しております。昨年度にはこの基金を使って2名の学生が行う海外研修と自主研究に対して補助を行うことができました。今年度も学生への周知徹底を進めてより多くの学生に対して補助を出したいと計画しています。経済学部の教育と研究は経済学部同窓会の活動とは切り離せない関係です。経済学部同窓会とともに大阪大学経済学部を発展させてゆきたいと考えています。はなはだ僥越ではございますが、皆様のご協力をいただければ幸いです。

本年は経済学部同窓会総会が、7月6日（土）に開催されます。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

「第20回大阪大学経済学部同窓会総会・懇親パーティ」のお知らせ

| | | | |
|--------|-----------------------------|-----------------|------------------------|
| 日時 | 平成25年7月6日（土） | 受付 | 午後1：30～ |
| 場所 | リーガロイヤルホテル | 大阪市北区中之島5-3-68 | TEL06-6448-1121 |
| | 山楽の間（ウエストウイング2階） | | |
| 総会 | 午後2：00～3：00 | | |
| 記念講演会 | 午後3：15～4：15 | | |
| | リーダーシップコンサルティング | 代表 岩田 松雄氏（新30期） | （元スターバックスコーヒージャパン CEO） |
| 懇親パーティ | 午後4：30～6：00 | | |
| 会費 | 事前振り込み 5,000円、当日6,000円 | | |
| | ※同窓生の皆さまの、奮ってのご参加をお待ちしています。 | | |

新年度を迎えて

経済学部同窓会 会長
犬伏 泰夫



皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平成25年は、安倍新内閣の活動とともにスタートしました。「経済再生」を最優先課題として取り組むとの力強いメッセージに、市場は期待を込めて株・為替で反応しました。デフレ脱却を謳い日本銀行と協力して物価上昇2%を目指すとの動きは、専門家の意見を二分しています。リフレ政策に金融政策は有効なのか、中央銀行の責務は何なのか、様々の視点から議論が活発になっています。

産業界に身を置く者としては、何としても日本経済の再生が成功して欲しいと願うものですが、「アベノミクス」に対する賛否の意見のいずれが正しいのか、全く判断出来ずにいます。マクロ政策議論はともかくとして、産業界の大方の意見としては、六重苦といわれる国際競争上のハンディキャップを早く何とかして欲しいというのが本音だと思います。

一方で、持続的な経済成長を取り戻すには「成長戦略」が効果的な策を具体的な形で提示されるかどうか、重要なポイントになると思います。「成長戦略」を議論する中で、世界との関わりを無視することは出来ません。世界の成長市場との関係、幅広い分野でのイノベーションなど、グローバルな視点の重要性は今後もますます高まるに違いありません。また、海外の人達に日本をもっと知ってもらうことも同時に大事なことであろうと思います。

このような中で、平野総長の掲げる大阪大学のヴィジョン、「大阪大学未来戦略—22世紀に輝く—」は展望（ヴィジョン）から構想へ、構想から計画へと着々と具体化を進捗させています。

新しい年度のスタートとともに、計画を実行に移し、また一步夢の実現に近づくことでしょう。少し長期の視野に立てば、この「大阪大学未来戦略」の考え方こそが日本再生の鍵となる成長戦略のひとつの柱であると思います。我々同窓会としても、出来る限りの協力・支援を続けたいと考えています。会員各位からもそれぞれの立場から、力強いバックアップをお願い致します。

経済学部同窓会の活性化については、東京・名古屋の「待兼会」の活発な活動も参考にしつつ、より魅力ある組織となるよう努めてまいります。会員各位の一層のご支援をお願い致します。

同窓会ゴルフコンペのお知らせ

恒例の「同窓会懇親ゴルフコンペ」を開催いたします。総会へのご参加に併せ、交歓の機会としたいと思っております。お誘い合わせの上、奮ってご参加いただきますよう、ご案内申し上げます。

日時 平成25年7月7日（日）
場所 キングスロード・ゴルフクラブ 三木市吉川町 Tel 0794-73-1200
参加費 22,000円程度（昼食代、プレー後会食費込み）賞品代は同窓会から助成します。
事前振込制とします。振込口座等は事務局へ連絡いただいた会員に別途ご連絡いたします。
連絡先 大阪大学経済学部同窓会事務局
TEL 06-6850-5275（火・木・金の午後1時～5時）
FAX 06-6850-5276 E-Mail machikane@econ.osaka-u.ac.jp

東京待兼会だより

会長 久保 恵一 (24期)



昨年度より、東京待兼会の会長をさせていただいております。どれだけお役にたてるかわかりませんが、同窓会を盛り上げるよう、精一杯やらせていただこうと思います。よろしくお祈りします。

アルジェリアで世界を震撼させるテロが発生するなど世界の情勢は誠に厳しく、竹島・尖閣の問題、東日本大震災からの復興など内外とも問題は山積しています。

安倍政権が成立し、積極的な財政金融政策が発表され、少し明るさも見えてきましたが、高い失業率や持続困難な状況の社会保障問題など多くの問題にはまだ見通しがたっていません。

新たな社会人として出発される皆様には、大変なご苦労であろうと推察します。しかし、困難な時代だからこそ、優秀な人材が活躍する機会が多く生まれるのではないのでしょうか。明治維新以来のわが国の歴史がそれを証明していると思います。

また、「知」の発信拠点たる大学の役割とそれを支える同窓会の存在意義は高まっていると考えています。

東京待兼会は、経済学部の中卒業者の半数を擁する組織です。年2回、春秋懇話会を開催、そのうちの1回はOFC（大阪大学経済学部オープン・ファカルティ・センター）との共催で行っています。5年前から、法学部同

窓会である青雲会と共催となり、講師も多士済々となりました。この懇話会は、講演を通じて最新の知識を得る場であると同時に、各界で活躍する同窓生との業界・職種横断的な交流の場でもあります。

また、昨年秋には、過去3年間の卒業生のうち首都圏にお住まいの方に集まっていただき、食事を開催しました。この「新人歓迎会」は今後も継続する予定です。どうか、同窓会の門をたたき、諸先輩にアプローチしてみてください。

ゴルフ部会はいへん活発に活動しています。春夏の定例コンペのほか、夏にはツアーを実施しています。今年1月の初打ち会は、法学部・工学部との3学部で共催し、12組というかつてない大規模なコンペとなりました。

大阪外国語大学同窓会（咲耶会）との交流も定着し、今後、文学部、人間科学部、薬学部、医学部、歯学部などからの交流希望の声にも応えていく予定です。

最後に、皆様のご活躍、ご発展並びにご健康をお祈り申し上げます。

tokyomachikanekai@yahoo.co.jp

<http://www.geocities.jp/tokyomachikanekai/index.html>

名古屋待兼会だより

名古屋待兼会は経済学部・法学部の卒業生を中心に理学部出身の方を含め、東海3県在住の方を会員に親睦と情報交換を行っています。11月の総会と年4回の例会、年2回のゴルフコンペを開催しており、例会では毎回20名前後が参加、会員が自らの経験や趣味をテーマに30分ほど話し、その後は楽しく会食を行っています。

昨年度は交通の便の良いところに開催場所を変更し、新たに若い参加者も迎えることができました。名古屋待兼会は気軽に参加できる会です。参加を希望される方は同窓会事務局までご連絡くだされば、幸いに存じます。右に昨年度の活動内容をご報告いたします。

■4月21日 例会

佐々木康夫（S54経）さんに、「タイという国に3年半駐在して感じたこと」と題して、タイの国情から文化、気質、娯楽など幅広い内容のお話をいただきました。

■6月16日 例会

中西真知子（S51人科）さんに、「グローバリゼーション～市場と社会の再帰的变化～」と題して、中京大学経営学部教授としての専門分野をわかり易くお話いただきました。

■9月15日 例会

横濱孝志（S47経）さんに、「台湾いいとこ、一度はおいで」と題して、台湾駐在中のご経験をお話いただき、特に台湾各地を旅行した話は大変興味深いものでした。

■11月17日 総会

大学院経済学研究科長の二神孝一教授をお招きし、「日本経済の今」と題して、ご講話をいただきました。経済データによる日本経済の解説は学生時代を思い出し、懐かしくも新鮮な感覚を味わうことができました。



期会、ゼミ会だより (順不同)

「期会・ゼミ会だより」は、同窓会ホームページにも掲載しています。
同期会の開催等の会員情報が必要な方は、同窓会事務局までお問い合わせください。

新制4期(昭和31年卒)同期会

恒例として、毎年11月第1金曜日に「パノラマスカイレストラン・アサヒ」で開催している「新制4期会」を、今年は11月2日に開催した。当日は、出席予定の9名全員が顔を揃え、同期会に元気に出席できることを感謝しながら、この1年の無事を喜び合った。



次回は、平成25年11月1日(金)、「パノラマスカイレストラン・アサヒ」で、大阪城を見ながら開催する。

新制13期(昭和40年卒)同期会

平成25年2月15日、大阪・中之島センターにて、第13期同期会を開催した。当日は27名が集まり、歓談など、楽しいひとときを過ごした。

次回は、平成26年2月21日(金)に開催する予定です。できるだけ多くの方にお集まりいただきたいと思しますので、ご参加可能な方は、同窓会事務局までご一報ください。



新制6期(昭和33年卒)「燦々会」

平成24年11月22日、大阪駅前第3ビルの「河久」で、恒例の新制6期同期会「燦々会」を開催した。当会は毎年11月に開催し、藤田先生に毎回ご出席いただいている。藤田先生を囲み、昼酒をいただきながら、出席者13名で和やかな時間を楽しんだ。



新制15期(昭和42年卒)同期会

平成24年3月31日、豊中キャンパスの待兼山会館「リブレ」にて、新制15期同期会を開催し、東京・名古屋・九州・金沢など遠方組8名を含む30名が参加した。大半が趣味だけでは物足りず、何かしたくてうずうずしており、ボランティアやアルバイトのほか、本格的に仕事をしている者もいる。次回70歳での同窓会を楽しみに、記念撮影をして散会した。



新制7期(昭和34年卒)「待兼三四会」

平成24年3月21日、「ガーデンシティクラブ大阪」にて、新制7期の同期会「待兼三四会」の総会を開催した。卒寿を迎えられた恩師の川口慎二先生をはじめ会員31名が集い、楽しい時間をすごした。



当総会は、平成25年から、ゴールデンウィークに豊中キャンパスで開催される「経済学部ホームカミングデイ」に各自申し込み、現地で合流することに決定した。

小林敏男ゼミ「楽営会」

平成24年3月18日、「ホテルグランヴィア大阪」にて、恒例の小林敏男ゼミ同窓会「楽営会」が開催された。

『多くのOB・OGの方々にご参加いただき、普段は聞くことのできない貴重なお話を伺うことができました。社会で活躍されている先輩方のお話は、これから社会に出る私たちにとって、とても有意義なものでした。』



新制10期(昭和37年卒)「まちかね会」

平成24年3月31日、銀座のレストラン「キャッツ&ドックス」にて、関東地区在住の10期同期会を開催した。当日は19名が集い、卒業50年にちなんで、「50年前にどんな行動をしていたか」を各自がスピーチし、楽しいひとときを過ごした。



来年も同じ時期に開催する予定です。各方面からのご出席をお待ちしています。

内海洋一ゼミ「一洋会」

恩師の内海洋一先生は平成21年5月に逝去されたが、恒例の「一洋会」を平成24年4月30日に「梅の花・千里中央店」で開催した。ホームカミングデイの後、会場に集まった出席者は、内海先生ご夫妻をはじめ物故者を偲びつつ久闊を叙した。

「出席者が少人数になろうとも、世代を越えて共に語り合える貴重な場であり、今後とも継続していきたい」との声が強く、来年の再会を約束して散会した。



新幹事紹介



61 期代表幹事
中道 周平

このたび、同窓会61期代表幹事を務めさせていただくことになりました中道周平と申します。

私の経済学部生としての4年間は、とても楽しく有意義でした。特に3回生になりゼミに入ってから、他ゼミとの交流や卒業論文などを通して、ゼミ生との友情を深めることができました。また、同窓会学生会(ECOCA)の運営メンバーにも加入し、様々な活動を運営する中で先生方や同窓会の先輩方と接する機会を得ることができました。大学生活最後の2年間は、頼りになる先輩や素晴らしい同期・後輩に会い、本当に充実した毎日を送ることができました。

私がここまで成長することができたのは、このような多くの出会いがあったからこそです。卒業後は会う機会が減ってしまいますが、4年間で得たつながりはこれからも大事にしていきたいですし、4年間で出会えなかった人とも今後話せる機会があればいいなと思います。

こうして同窓会の代表幹事を務めさせていただくのは、これらを実現するのに良い機会だと考えております。微力ながら同窓会のさらなる発展に何らかの形で貢献できれば幸いです。

先輩方にはこれから何かとお世話になることと思いますが、よろしく願いいたします。

平成24年度経済学部卒業生就職先 (大学院卒を含む)

(順不同)

| 就 職 先 | 人数 | (株) N O K | 1 | (株) 福 井 銀 行 | 1 | コベルコシステム(株) | 2 |
|----------------|----|-----------------------|---|----------------------|---|-------------------------|------------|
| 防 衛 省 | 1 | (株) キ ー エ ン ス | 1 | (株) 静 岡 銀 行 | 1 | 楽 天 (株) | 1 |
| 陸 上 自 衛 隊 | 1 | (株) ク ボ タ | 1 | 三井住友信託銀行(株) | 3 | 讀 賣 テ レ ビ 放 送 (株) | 1 |
| 大 阪 高 等 裁 判 所 | 1 | (株) ジ ェ イ テ ク ト | 1 | シティバンク銀行(株) | 1 | 西 日 本 電 信 電 話 (株) | 2 |
| 北 海 道 庁 | 1 | (株) タ カ ラ ト ミ ー | 1 | 三菱UFJモルガン・スタンレー証券(株) | 1 | NTTコミュニケーションズ(株) | 1 |
| 富 山 県 庁 | 1 | 任 天 堂 (株) | 1 | SMBC日 興 証 券 (株) | 1 | ソ フ ト バ ン ク (株) | 1 |
| 愛 媛 県 庁 | 1 | ミ ズ ノ (株) | 1 | 野 村 證 券 (株) | 2 | ソ フ ト バ ン ク モ バ イ ル (株) | 1 |
| 大 分 県 庁 | 1 | ラ イ オ ン (株) | 1 | 野村アセットマネジメント(株) | 1 | ソ フ ト バ ン ク テ レ コ ム (株) | 1 |
| 佐 賀 県 庁 | 1 | (株) マ ン ダ ム | 1 | み ず ほ 証 券 (株) | 1 | (株)サイバーエージェント | 1 |
| 墨 田 区 役 所 | 1 | (株) L I X I L | 1 | 三井住友カード(株) | 1 | (株)ヘッドジャパン | 1 |
| 東京二十三区清掃一部事務組合 | 1 | 伊 藤 忠 商 事 (株) | 1 | 三井住友海上火災保険(株) | 1 | (株)ニューロン・エイジ | 1 |
| 京 都 市 役 所 | 1 | 住 友 商 事 (株) | 1 | 明治安田生命保険(相) | 1 | 関 西 電 力 (株) | 1 |
| 神 戸 市 役 所 | 1 | (株) 共 シ ョ ウ | 1 | 第 一 生 命 保 險 (株) | 3 | 中 国 電 力 (株) | 4 |
| 東 大 阪 市 役 所 | 1 | 三 谷 商 事 (株) | 1 | 住友生命保険(相) | 1 | 大 阪 ガ ス (株) | 3 |
| 長 浜 市 役 所 | 1 | (株) サ ン エ ー ス | 2 | 日本生命保険(相) | 2 | (株) 電 通 | 1 |
| 高 松 市 役 所 | 1 | (株) 友 和 | 1 | 大 同 生 命 保 險 (株) | 1 | (株) リ ク ル ー ト | 1 |
| 阿 南 市 役 所 | 1 | コ ー ナ ン 商 事 (株) | 1 | 東 急 不 動 産 (株) | 1 | 有 限 責 任 監 査 法 人 ト ー マ ツ | 2 |
| 国立大学法人大阪大学 | 1 | (株) ニ ト リ | 3 | ジェイアール西日本不動産開発 | 1 | 新 日 本 有 限 責 任 監 査 法 人 | 1 |
| (独) 都市再生機構 | 1 | 東 海 キ ヨ ス ク (株) | 1 | 日 本 郵 便 (株) | 1 | (株)リンクアンドモチベーション | 1 |
| 日 揮 (株) | 1 | (株)東京証券取引所 | 1 | 郵 便 局 (株) | 1 | ト リ プ ル グ ョ ー ド | 1 |
| 日本たばこ産業(株) | 1 | (株) ゆ う ち ょ 銀 行 | 1 | 西 日 本 旅 客 鉄 道 (株) | 2 | ア ク セ ン チ ュ ア | 1 |
| (株) 日 清 製 粉 | 1 | 農 林 中 央 金 庫 | 1 | 阪 急 電 鉄 (株) | 1 | マ ス タ ー ・ ピ ース グ ル ー プ | 1 |
| サ ン ト リ ー (株) | 1 | JAバンク大阪信連 | 1 | 近 畿 日 本 鉄 道 (株) | 1 | 合 計 (就 職) | 148 |
| サントリーフーズ(株) | 1 | (株)みずほフィナンシャルグループ | 3 | 南 海 電 気 鉄 道 (株) | 1 | 進 学 先 | 人数 |
| (株) ク ラ レ | 1 | (株)三菱東京UFJ銀行 | 3 | (株) 商 船 三 井 | 1 | 大 阪 大 学 大 学 院 | 13 |
| 住 友 精 化 (株) | 1 | 三 菱 U F J 信 託 銀 行 (株) | 1 | 全 日 本 空 輸 (株) | 1 | 東 京 大 学 大 学 院 | 1 |
| (株) 日 立 製 作 所 | 1 | (株) 三 井 住 友 銀 行 | 4 | (株) 住 友 倉 庫 | 1 | 合 計 (進 学) | 14 |
| (株) 島 津 製 作 所 | 1 | (株)りそなホールディングス | 2 | 三 井 倉 庫 (株) | 1 | 総 合 計 | 162 |
| 三 菱 電 機 (株) | 2 | (株)関西アーバン銀行 | 1 | T I S (株) | 1 | | |
| 富 士 通 (株) | 3 | (株)池田泉州銀行 | 1 | ニッセイ情報テクノロジー(株) | 2 | (注) 平成25年2月15日現在、大 | |
| トヨタ自動車(株) | 1 | (株)山陰合同銀行 | 1 | (株)オースビー | 1 | 学で集計されたデータをもとに | |
| (株)豊田自動織機 | 1 | (株)紀陽銀行 | 2 | アイテック阪急阪神(株) | 1 | 作成したものです。 | |

阪大坂から学生を見つめ続けて60年

憩食堂 店主 青木^{てつや}鐵禰さん



2000年代に入り、豊中キャンパスの多くの施設が耐震化工事などによってリニューアルされました。同時に、阪急石橋駅からの通学路となる阪大坂も石畳で覆われ、装いを新たにしています。

そのような中、阪大坂の途中から、とりわけ「食」の面で阪大生を支え続けるのが、「鐵ちゃん食堂」と「憩食堂」です。多くの学生がその暖簾をくぐった「憩食堂」。店主の青木鐵禰さんにお話を伺いました。

21歳から憩食堂に携わる

憩食堂の開店は昭和28年頃。青木さんのご両親が阪大坂のこの場所に開業されました。開店当初は、ご家族以外に女性の従業員もいたそうです。青木さんが憩食堂に携わり始めたのは、その2～3年後、青木さん21歳のとき。現在78歳の青木さんは、これまで57年間、昔と変わらぬこの場所から阪大坂の風景を見つめ続けてきました。

開店当初、阪大坂は道路の中央がコンクリートで簡易舗装されているものの、両端は土のまま。道端には桜と柳の並木が茂る風情ある坂でした。坂の途中にはイチョウの大

木もあったそうですが、道路全体が舗装される際に伐採されたとのこと。



昭和30年頃の外観と青木さんご夫妻
外壁には看板もありました。当時は喫茶の営業も行っており、看板には「珈琲」の文字も。



開店当時（左）と現在（右）の阪大坂
当時は道路中央部のみの簡易舗装でした。

憩食堂以外には、坂下の交差点に1店舗があったのみで、他は住宅が並んでいました。後になって、万福寺付近にパン屋が1店開業したそうです。

当時は石橋口が正門だったため、学生だけでなく大半の先生方も阪大坂から通勤されていました。そのため、先生のご来店も多く、時には研究室への出前も行っていました。経済学部の先生もよくお店を訪れておられたとのこと。

また、2階は無料の雀荘として開放されており、テスト期間中でも多くの学生が麻雀に興じていたそうです。面子が足りない時は、青木さんも年齢の近い学生たちと卓を囲んでいました。

60年間変わらぬ家庭の味

憩食堂に携わるようになった翌年、22歳でご結婚されてからは、奥様が調理を担当。時には二人のお嬢様が厨房を手伝うなど、開店以来60年間、ほぼ青木さんご家族で切り盛りしてきました。

メニューも開店当初からほとんど変わっていません。肉スキ鍋や野菜イタメ、玉子焼といった定番メニューに、オムレツやハンバーグなどの日替わりメニュー、そしてご飯と豚汁、みそ汁の13品を提供しています。粉末のお茶を木綿の袋に入れて出すスタイルも当時のままです。家庭の味を味わってもらうため、食器もプラスチック製ではなく陶器を使い、湯飲みは、来店者が思い思いの言葉を絵付けした丹波立杭焼を使用。割れた湯飲みの底は漬物用の小皿として使われています。



手書きのメニュー
定食（ご飯、みそ汁、コロッケ、目玉焼、ハムで300円）は現在は休止中。以前は、鶏肝の照り焼きやピーマンの肉詰め、コロッケなども提供していたとのこと。

阪神大震災でも無事だった湯飲み

外観・店内ともに開店当初の匂いを残す憩食堂ですが、棚の上のおもちゃ類や壁の写真など、この20年の間に少々変わっていることに気づきます。以前は棚の上には徳利や皿などの焼物が置かれていましたが、阪神大震災でほとんどが割れてしまいました。しかし、その震災時にも、奇跡的に湯飲みは1個たりとも割れなかったそうです。その後、万が一落ちてきても怪我をしないようにと、おもちゃ類を置くようになったとのこと。現在はプラスチック製のおもちゃや人形に加え、学生さんが旅先で購入したお土産などが所狭しと並んでいます。

また、店内の壁には10年ほど前から、学生さんが青木さんと撮影した写真などが貼られるようになりました。



阪神大震災でも割れなかった湯飲み



壁面のおもちゃ類
青木さんが買い物ついでなどの際に買い集めてこられたとのこと。

「おおきに、どうも！」

開業当初は定休日はなく、朝昼晩の3食を提供。お客様の幼稚園入園を機に日曜日が休業となり、約10年前からは土曜日定休日に。そして今年からは、体調なども考慮して、金土日が定休日となっています。

「続けられる限りは、食堂を続けていきたい」と語る青木さん。阪大坂、そして阪大生を見つめ続けて60年。憩食堂は青木さんにとっても、いつまでも坂の途中なのかもしれません。

「おおきに、どうも！」今日も変わらぬ声が店内に響きます。学生時代に通い詰めた人も、店に入る勇気がなかった人も、一度暖簾をくぐってみませんか。



昨年12月から始めたTwitter
営業予定などを発信しています。
Twitterアカウント：
@ikoiojisann



40年鎮座するタヌキ
約40年前から、玄関の前に鎮座しています。

憩食堂の定番メニュー



定番メニューの組み合わせ
ご飯(中)、ポテトサラダ、
野菜イタメ、玉子焼。合計
460円。



肉スキ鍋
開業当初から変わらぬ人気
です。



ご飯 中(左)と大(右)
メニューには、「中(120円)」
と「大(150円)」を記載。裏メ
ニューの「特大(180円)」も
あります。

卒業生インタビューは、住友商事の社長に去年就任された中村邦晴さん(新22期)、論客としてテレビ出演も多い慶應義塾大学教授の土居丈朗さん(新41期)、社会人になって1年のネスレ日本勤務・吉岡真梨奈さん(新60期)の3人にお聴きました。



住友商事(株)社長
中村 邦晴さん
(新22期)

Q自動車のご担当が長かったそうですね。

入社してから39年のうち3分の2の28年間、自動車に関わっています。駐在も海外の事業会社に行きました。

Qプエルトリコにマツダ車の販売で行かれたんですね。

カリブの小さな島に2回行きました。マツダアメリカに2年いた後、副社長で2年。国内に帰ってきてフィアットの販売会社に出向した後、再びプエルトリコへ。今度は社長で5年いました。プエルトリコは道路が狭い、所得水準からも小さな車が売れるんです。日本でいえば当時のファミリア、それからピックアップトラックなど。

Qプエルトリコでのお仕事で印象に残っていることは。

2回目に行ったときには販売台数が落ちてましてね。年間6,000台にまで落ちていたのを復活させるんですが、従業員やディーラーの人たちが協力してくれて1万2000台に戻しました。

もう一つは92年当時、高級車シフトの中でプエルトリコで売れる排気量の小さい車=ベースモデルがなくなったとき、韓国の起亜の輸入代理店をやろうと思った。

起亜がアメリカに進出することを自動車専門誌で知って、韓国に飛んで、「プエルトリコの商権を任せてほしい」と起亜と交渉しました。マツダ車の足りない部分、価格帯の一番下の部分に入れて、思ったようにできたというのが、仕事としては一番面白かったし「やったな」と思いましたね。

これには後話があって、起亜が倒産するんですよ。在庫や発注残の損失がどれくらいになるのか。プエルトリコの法律で代理店が責任を負わされる可能性もあって、メーカーリスクの大きさがわかって「大変だ!」となった記憶があります。日本に戻っていたときなので、後任へお荷物渡してしまったという思いがあって。韓国に何回も行きました。

Qいろんな意味でプエルトリコが一番印象に残っておられる訳ですね。

思い入れのある国です。ラテンの人ですから、愉快な方が多くて、楽しめました。

時間を守らないというのはあるんですけどね(笑)。溶け込んでしまうと楽。「人間は腹を割って話をするのが重要」なんだなとか、人種が違ってわかり合える。自分の考えを伝え、議論することによって力を合わせてやっていけることを勉強したのはプエルトリコでしたね。

Qそうしたお話、聴くだけでワクワクしてきますね。

やっぱり仕事を楽しむというか。いやだなと思うとうま

くいかないし、相手にそれが伝わると思うんですよね。どんな仕事も楽しむことから学ぶ部分があると思います。そうした気持ちでやれば、より高い目標に向かっていける。それで人のつながりが広がれば、可能性を広げられる。仕事を楽しむ、その国を楽しむということだと思います。海外へ行く若いトレーニーには「国をよく理解してください。仕事場と家の往復だけはやめてください」と、「まず国を、人を理解して」と話をするんです。

Qどのような学生時代でした。

クラブにも入らず、アルバイトで昼食代などを稼いで学校に行っているような毎日でした。金が貯まったら旅行に行くというノンポリ学生みたいなもの。まじめに学校へ行って勉強した記憶がなくて(笑)。仲間うちのグループで大学祭に出店したりしていました。

Q学生時代のことで役立ったのは。

ありとあらゆるアルバイトをしましたが、いろんな職種・仕事でそれぞれの人が持っているよさ、通じ合うものがあるのを勉強したような気がします。「人間なんでも出来るなあ」と思ったのと。やり方考えたら改善もできる。「男一匹、食いつぶれることはないなあ」と。きちんと対応すれば相手方も対応してくれるということ、ですね。

Q学生に贈る言葉があるとすれば。

「やりたいことはやってみたらどうですか」ということです。そのためには何をするのか、阻害要因をつぶしていく、ということだと思いますので。やりたいこと、信念をしっかりと持つということです。

私が判断基準にしてきたのは「後悔しないようにしよう」ということです。決断しなければならぬときに「後悔しない道はどちらか」、しっかりと軸を持つことが必要だと思います。会社に入ってから「後悔しないようにしよう」、言うべきことは言う。言ってやらせてもらえればベストだし、やらせてもらえなくても「やれることはやった」と納得できる。

Qこれからの戦略ではどのようなことに重点を。

2030年・2050年という長期的なものをみますと、世界の人口は90億まで増えていきます。アジア・アフリカで増える。するとエネルギー・食糧・水は外せないですね。インフラ・資源・農業といった分野が重要になると思います。先進国では少子高齢化で医療・医薬であったりというところも。

短期的にみれば、得意とするメディア・機械といった分野でしょうね。アジアでは中間層が増えてきます。そうするとリテールに関するところですね。メディアだとか小売、それにとまってファイナンスも。

商社は色んな機能を持っていますので、時代の流れに合わせて、分野の垣根を越えて、新たなビジネスモデルを作ることが必要。それには、フレキシブルな発想のできる人材が必要になってきます。海外駐在や違った仕事を経験することを通じて、いろんな発想、フレキシブルな見方を身につけて欲しいと思っています。学生の皆さんにも、今の中に、違う学部・学校の人、社会人と話す機会を持って欲

しいです。その中で自分の判断基準を作っていく。

Qご趣味、リラックス法は。

春には桜、夏は花火、秋は紅葉を楽しみます。春は毎年この桜を見に行くか、放っておくとゴルフなど入ってきますので、予想せないかん訳ですね、開花時期だとか。11月末から12月頃くらいに年間スケジュールを作るんですが、仕事の合間をみて、ここなら行けるなあと。年々行け

る回数が少なくなってきたんですけども。

Q冬は。

本当は温泉というのがあるんですけど、「冬だけ働く」と、今言っているんです（笑）

温泉が好きなんです。桜を見に行っても必ず温泉のあるところに行ったりとか。



慶応義塾大学経済学部 教授
土居 丈朗 さん
(新41期)

Q経済の道に進みたいと思ったきっかけは。

私が大学を目指していた時は、ちょうど消費税の導入が議論されていた時期でした（平成元年入学）。当時高校生ながら、なぜ大人は反対するのか、反対の根拠があるのだろうかということに疑問を持ちました。このような議論にどのように関わればいいのかを考え、政治学・法学・経済学と考えた時に経済からの切れ味が一番鋭いと考えて、経済学部に進むことに決めました。

Q実際に経済学者になりたいと思ったのはなぜですか。

それは阪大での学部生の時にマクロ・ミクロ経済学を始めとして、徹底的に勉強をしたからです。それまでも経済に関わる何らかの仕事で生活できればいいなと思っていました。勉強するにつれて、理論に基づいて政策を立案することに魅力を感じました。「三つ子の魂百まで」と言いますが、学部生の頃と経済政策に対する基本的なスタンスは変わっていません。

Q大学時代には有名な「土居ノート」なるものがあったそうですね。

私がとったノートをコピーさせてあげていたら、その子コピー・孫コピーが出回って（笑）。親友が回りまわった孫コピーを持っていたりしました。直接言ってくれたらいくらでもコピーさせてあげたのに（笑）。

Q大学を卒業されてから現在まではどのような経緯ですか。

大学のゼミが井堀ゼミ（財政学）でした。井堀先生は私の学年を最後に東京大学に行かれたので、大学院に進学する時に私も東大の大学院に行き、修士号・博士号を取りました。その後東大での助手を経て慶応大学に移り、二度の海外留学を経験して、ずっと慶応大学におります。

Q政財界への政策提言、テレビ出演、新聞への執筆とで発言の機会が多いですが、伝えたいこと、気をつけておられることはありますか。

経済学者の閉じた世界での自己満足になってはいけないと思っています。経済学の考え方や研究成果を実際に活用することで世の中がよりよいものになればいいと思って

いますので、専門的な知識をできるだけわかりやすい言葉で噛み砕いて説明するようにしています。

Q政策提言の基本的なスタンスは。

よく過激な「奇策」が出てきますが、経済学で使われる「ノー・フリー・ランチ」という言葉で表されるように、「打出の小槌はない」ということです。

円高だからけしからん、デフレは日銀のせいだ、などという論議は他者に依存をしていることに他なりません。人のせいにするのではなく、自分たちでどうしたら問題を解決できるのかを考えていかねばなりません。

社会保障給付の問題などでも、それに切り込むことはつらい処方箋になりますが、将来世代につけを回すのではなく、自分の世代で負担し解決することを考えるべきでしょう。人間は経済学でいうほど合理的ではありませんし、個人個人の負担増に対する気持ちはわかります。しかし政府として政策を決定するに当たっては八方美人にならずに、筋を通した決定をして欲しいと思います。

そして今後の経済成長のためには奇を衒わず、成長促進の仕組みを築くことが大切です。この10年来成長の源となる政策は何度も議論されてきて、むしろ実行段階にあります。その成長の足かせとなる阻害要因を取り除くことが重要だと思います。ただ自由にしすぎるとまた良からぬことが出てきますので、そのバランスが重要です。

Q多忙な日々かと思いますが、リラックス法や趣味などはありますか。

ふたつあります。

一つはワインです。カリフォルニアに留学していた頃にはまってしまいました。毎日のように「晩酌」しています（笑）。

もう一つは3か月に一回程度ですが、絵画鑑賞をします。印象派の、光の当たり方や日常を忘れさせてくれる異国の風景が好きです。

Q現役の学生へのメッセージはありますか。

自分の反省も込めて、英語はきちんとやっておいた方がいいです。英語によるグローバル化の進展がこんなに進むとは思わなかったです（苦笑）。30歳過ぎてからでは頭に入ってきません。言語中枢に染み付くくらいやっておいた方がいいです。

また、10年後20年後の自分がどこにたどり着きたいかを意識して毎日を送った方がいいです。目先の成功や失敗にとらわれることはありません。自分はどっちに行くのか、どこに行きたいのか、自分軸を持つことが大切だと思います。



ネスレ日本(株)勤務
吉岡真梨奈さん
(新60期)

Q今のお仕事内容は。

小売向けの営業を担当しています。毎月の販売計画を小売業の本部の方々と商談し、また、売り場での並べ方、新製品をどう売ってほしいかななどを店ベースでもお話しています。

Q大変なことは何ですか。

担当している中小スーパーは、大手に食われてお客さんが減っています。

その中で目標達成するのは難しい。チラシ商品にされて逆ザヤになることが多いので、他の商品で利益を補っていただくことも考えます。

Q面白かった、印象に残ったことは。

今、力を入れているのがコーヒーメーカーです。一杯ごとに抽出するタイプの「ドルチェゲスト」を入れたスーパーでは、初めは売れなかったけど、試飲デモを繰り返したりしているうち、売上が伸びてきました。小売りさんのためにも、こうした利益率の高い商品を広げていければ。

Q心がけていることは。

指示されたことは、100%できていなくても早く提出するようにしています。

もう一つ、仕事が終わったときの気持ちを考えて取り組んでいます。

テニスを大学から始めて1・2年で辛かったとき、「練習終わって楽しかったらいいや」と思うように心がけたことが、今活かされています。

Q商売の仕組みを体感してきた1年でしたわ。

家の晩御飯がシチューだったら、「販売促進がかかって店の入口に積んであったから母が買ったのかなあ」とか想像するようになりました。

Qどんな学生時代でした。

体育会テニス部の部活70パーセント、勉強25パーセント、アルバイト5パーセントでした。ゼミは経営学の小林ゼミ、「組織とは何か」を研究しました。同窓会学生部会(ECOCA)の仕事も。模擬面接講座のため企業の人事部に協力をお願いしたりしていました。

Qほかに役立ったこと。新社会人へのアドバイスは。

アルバイトで伊勢海老料理店の店員をやりましたが、しつけがメチャメチャ厳しかったので、気遣いしながらサツと動けるようになりました。

「5年後・10年後どうしたいか」を考えてやっていたら、組織内での動き方が変わってくると思います。

Q経済学部の授業で思うことは。

もっと能動的な授業、例えばディスカッションを増やしたり、企業のマーケティングを担当されている卒業生を呼んで、ケーススタディをやれたらいいと思います。外国人留学生との交流も増やせたら。ディスカッションで彼らは何でもはっきりと主張します。

Q現在の趣味、リラックス法は。

走ったりして体を動かすことと「古事記」など日本の古典を読んでいます。ネスレ日本の人間として、日本の歴史や文化に通じることも大切。

海外を含む会社の方とテニスしたりで、スポーツやっていてよかったと思います。スキューバダイビングやスノーボードにも挑戦、きのう会社の同期とスノボ行ったばかりで、きょうは筋肉痛です(笑)。

Q開発してみたい商品などは。

子どもから大人まで心のよりどころになる商品です。私はずっとミロを飲んできましたが、自分にとってのミロのような商品を作りたいです。

また、成長しているネット市場について、アメリカなどに行ってみてみたいと思っています。

大阪大学未来基金

「経済学部・経済学研究科教育研究事業」への

ご寄付のお願い

大阪大学未来基金では、2012年4月、基金内に「経済学部・経済学研究科教育研究事業」が設置されました。この事業へのご寄付は、経済学部・経済学研究科の教育・研究の充実に活用されます。同窓会の皆様のご協力をお願い申し上げます。

ご寄付の方法など詳細につきましては、大阪大学未来基金のホームページ

(<http://www.miraikikin.osaka-u.ac.jp/>) をご参照ください。

1.同窓会名簿の電子化について

既にお知らせしましたように、昨年度から従来4年に1回発行しておりました同窓会名簿を電子化する作業を進めています。これは、同窓会のホームページ上から会員様個人の情報を確認し、必要であれば修正いただくとともに、会員名簿を必要な範囲で画面上で確認し印刷できるシステムを構築し、会員に提供するものです。

名簿に記載する会員様個人の情報は、従来の名簿に記載しておりました氏名、卒期・卒業年、自宅住所・電話番号、勤務先住所・電話番号、出身高校名、ゼミ教官名に加えて、メールアドレス、生年月日、携帯電話番号、所属クラブなどの情報も追加いただく予定です。

また、当該年度の同窓会費未納者の方は、ご自身の会員情報の確認は可能ですが、他の会員情報の閲覧や検索はできなくする方向で検討しています。同封しております振込取扱票により会費を納入いただき、同窓会活動にご協力いただきますようお願いいたします。

詳細は、後日発送いたします「名簿電子化のお知らせ」の中でご説明させていただく予定です。

本来、昨年度新名簿を発行すべきところを個人情報保護法等の社会情勢に伴い、代表幹事会での議決をもとに昨年度から電子化作業をすすめており、その間、会員の皆様にご不便をおかけしておりますことを改めてお詫び申し上げます。

なお、同期会の開催等の会員情報が必要な方は同窓会事務局にお問い合わせいただきましたら、個人情報保護規定等にもとづき対応させていただきますので、よろしく申し上げます。

2.会員管理部会からのお願い

年会費

- ・年会費は年5,000円です。
- ・同封の振込取扱票により郵便局窓口で払い込みをお願いします。

年会費免除

- ・会則により、卒業後（正会員資格取得後）40年を経過した方は年会費が免除されます。
- ・年会費が免除された方で志のある方には協賛金をお受けしておりますので、よろしく申し上げます。
- ・協賛金は一口1,000円で、できれば3口以上をお

願いしております。同封の振込取扱票により郵便局窓口で払い込みをお願いします。

年会費の口座振替

- ・年会費は銀行等の口座から自動振替が利用できます。
- ・振替日は7月7日です。口座振替を希望される方は事務局へ連絡いただきますと、申込用紙を送付させていただきます。
- ・また、同封の不明者連絡カードの裏面に☑を入れてご返信いただければ、事務局より自動振替申込書をお送りします。
- ・ただし、口座振替は翌年度からになりますので、今年度の年会費は郵便局で払込み願います。

同窓会会員証（GCCOカード）

- ・年会費及び協賛金をお支払いいただいた方には、同窓会会員証を送付させていただきます。
- ・会員証を提示いただくと、当同窓会が加入している大阪梅田のハービスOSAKA6階の会員制クラブ「ガーデンシティクラブ大阪」をメンバー扱いでご利用いただけます。会員証は隔年発行で有効期限は2年とさせていただきます。

年会費納入と名簿情報確認のお願い

- ・現在、会員様の住所不明者及び年会費未納者が多数に上っており、同窓会の活動に支障をきたしております。会員様ご自身の住所、勤務先等の変更があった場合は、必ず同窓会事務局にご連絡いただきますとともに、年会費も必ず納入いただきますようお願いいたします。
- ・特に代表幹事の方には、同期で消息不明になられている方のご住所の確認作業を引き続きよろしく申し上げます。
- ・同封の年会費の振込取扱票に同期で消息不明になられている方のリストを印字しております。所在をご存知の方がおられましたら、同封の不明者連絡カードに記入のうえ、個人情報保護シールを貼付しご返送願います。
- ・同窓会事務局への連絡は、メールまたは電話（火・木・金の午後1時～5時）、FAXでお願いします。
- ・Eメール：machikane@econ.osaka-u.ac.jp
- ・電話：06-6850-5275 FAX 06-6850-5276

同窓会の活動拠点として 「ガーデンシティクラブ大阪（GCCO）」を ご活用ください

同窓会では、皆様に同窓会活動の拠点としてご利用いただけるよう、大阪市北区梅田のハービスOSAKAの6階にあります「ガーデンシティクラブ大阪（GCCO）」に法人会員として加入しています。

年会費・協賛金を納入いただいた方にお送りしている会員証をご提示いただければ、貸会議室（5室、定員10名～120名）やラウンジ（平日の11：00～、80席）がご利用いただけます。

JR大阪駅、阪神梅田駅、地下鉄西梅田駅から徒歩約5分と便利な場所にあり、少人数の集まりやゼミ会、同期会の開催にも適しています。また、同窓会限定のパーティプラン（ビュッフェ+飲み放題で一人5,000円）などの特典がございますので、同窓会の開催場所や内容にお悩みの方は、ぜひご活用ください。

ご利用料金、予約など詳細につきましては、「ガーデンシティクラブ大阪」にお問い合わせ下さい。ホームページは<http://www.gcco.jp>です。



ガーデンシティクラブ大阪（略称GCCO）

場 所

大阪市北区梅田2-5-25 ハービスOSAKA 6階
TEL 06-6343-7770 FAX 06-6343-7773

営業時間

| | | |
|-------|---------|-------------------|
| レストラン | ランチ | 11：30～14：00 |
| | カフェ | 14：00～17：00（会員限定） |
| | ディナー | 17：00～23：00（会員限定） |
| 会議・宴会 | 会議のみの利用 | 9：00～17：00 |
| | 飲食を伴う利用 | 9：00～22：00 |

（定休日は土・日・祝日、年末年始（12/23～1/3）。ただし、パーティ・セミナーなどの催しについては定休日に関係なく利用可。ご相談ください）



事務局からのお知らせ

■総会にご参加ください

今年は、2年ごとの総会が7月6日（土）に開催されます。記念講演は、経済学部卒業生でスターバックスコーヒージャパン元CEOの岩田松雄さんにお引き受けいただきました。興味深いお話がうかがえることと楽しみにしております。同窓会会員の皆様もふるってご参加いただきますようお願い申し上げます。

■会員名簿をWeb化します

さて、個人情報保護法等の社会情勢の変化から、電子化を進めておりました会員名簿につきましては、会員管理部会の三木部会長、川添部会長補佐のご尽力により、経済学部同窓会のホームページからご覧いただけるようになります。（詳細は別途ご案内申し上げます）使いやすさ、非公開情報の設定、会員間での閲覧ルールなど意を尽くして取り組みましたが、ご不便なところやお気づきのところもあろうかと思えます。より使い勝手のいいWeb名簿にしていきたいと思っておりますので、事務局までご一報いただければ幸いです。

インターネット、電子メールなどをご利用にならない方には、事務局までご連絡いただければ、同窓会の個人情報保護規定等に基づき対応させていただきますので、よろしくようお願い申し上げます。

また、これを機に、住所不明者などの掘り起こし、期会同窓会の活性化に取り組んでいきたいと思っておりますので、ご協力をお願いいたします。

■第9回ホームカミングデイの開催のお知らせ

毎年5月の連休期間中に開催される全学のホームカミングデイにあわせて経済学部ホームカミングデイを豊中キャンパスで開催しています。今年は5月3日に開催します。詳細につきましては、経済学部同窓会のホームページ（<http://www.machikaneyama.jp>）でお知らせしますので、ぜひご参加ください。お待ちしております。